

4 高等学校 芸術科 (書道) 問題用紙

(四枚のうち一)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

□ あとの問一～問八に答えなさい。

問一 次のア～オの読みをそれぞれ平仮名で書きなさい。

ア 柳葉筆 イ 薦季直表 ウ 祝允明 エ 居延漢簡 オ 歙州硯

問二 次のア～オは、書道に関連のある語です。それぞれの説明を簡潔に書きなさい。

ア 連綿 イ 書丹 ウ 背臨 エ 文房四宝 オ 絹本

問三 次のア～オは、書道に関連のある語の説明です。それぞれ何について述べたものか書きなさい。

- ア 活字体に対する語で、書写上の利便さから書き慣らされ、伝統的に受け継がれている書き方。
- イ 書や絵画等を納める箱に、作品の主題、年月日、作者名、所有者名などを書くこと、また、書かれた言葉のこと。
- ウ 仮名で、行の長さや高さ、行間などを変化させながら書く書き方。
- エ 刻字された木・石等の表面に用紙を当て、石花墨、釣鐘墨等で縁をこすって、文字文様などを写しとる拓本の方法。
- オ 起筆の際、穂先が線の外側に現れる書き方。

問四 落款について、次のア～エに答えなさい。

- ア 落款という語は何の略ですか。漢字四字で書きなさい。
- イ 落款印にはどのような役割がありますか。簡潔に二つ書きなさい。
- ウ 次の図は、ある落款印を押印したときの印影を読む順を示したものです。図の順で印影の文字が読めるようにする文字の配置法を何と言いますか。書きなさい。

2	1
3	4

エ 印面に印泥を付けて押印する際、どのようなことに注意する必要がありますか。印泥を付ける際と押印をする際について、それぞれ簡潔に書きなさい。

問五 次の図版①～⑤に書かれている文字を、それぞれ常用漢字の字体で書きなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

4 高等学校 芸術科 (書道) 問題用紙

(四枚のうち二)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

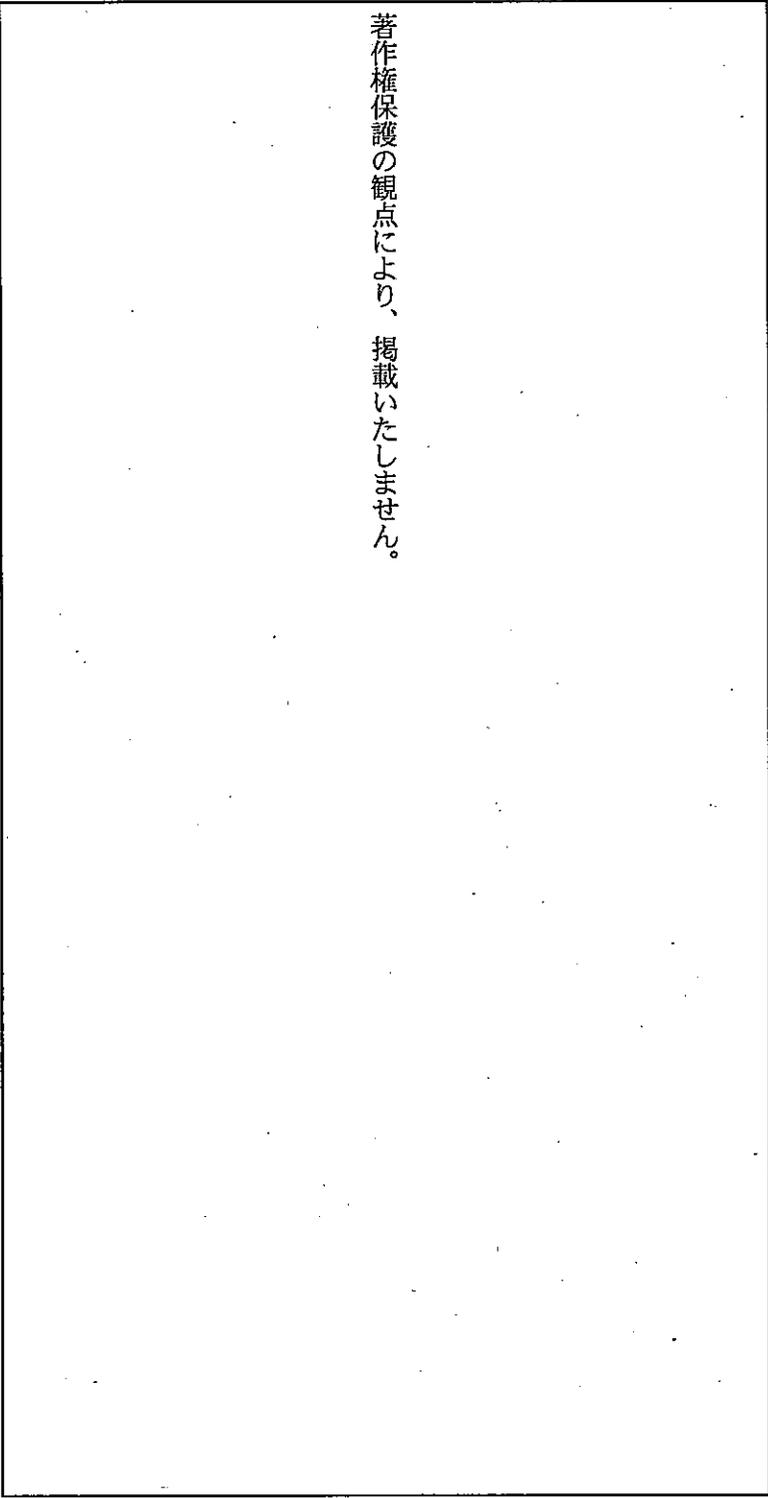
問六 「風信帖」について、次のア・イに答えなさい。

ア 次の文章は、「風信帖」について述べたものです。文章中の [a] [d] にあてはまる語をそれぞれ書きなさい。

「風信帖」は、平安時代初期の高僧である空海が [a] に宛てた書状三通を一巻に仕立てたものの総称で、冒頭に「風信雲書」とあるところから、後世このように呼ばれている。一般には、三通あわせて「風信帖」と言っているが、第一通を「風信帖」、第二通を [b]、第三通を [c] と区別して言いつてもある。その書は、筆力に満ちた変化に富む書風であり、[d] や顔真卿の影響がみられる。

イ 平安時代に、空海とともに「三筆」と呼ばれた人物が二人います。その人物名をそれぞれ書きなさい。

問七 次の図版①～③は「粘葉本和漢朗詠集」の一部です。あとのア～エに答えなさい。



著作権保護の観点により、掲載いたしません。

- ア 図版①の書跡の装丁は粘葉装といわれるものです。粘葉装の説明を簡潔に書きなさい。
- イ 図版①の書風の特徴を簡潔に書きなさい。
- ウ 図版②は、図版①の一部を拡大したものです。書かれている字はどう読みますか。その読みを平仮名で書きなさい。
- エ 図版③は、図版①の一部を拡大したものです。それぞれの仮名について、その字源をそれぞれ楷書で書きなさい。

4 高等学校 芸術科 (書道) 問題用紙

(四枚のうち三)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

問八 次のア・イに答えなさい。

ア 次の文章は、清の康熙帝の「佩文齋書画譜」の一節です。この文章の内容を簡潔に書きなさい。

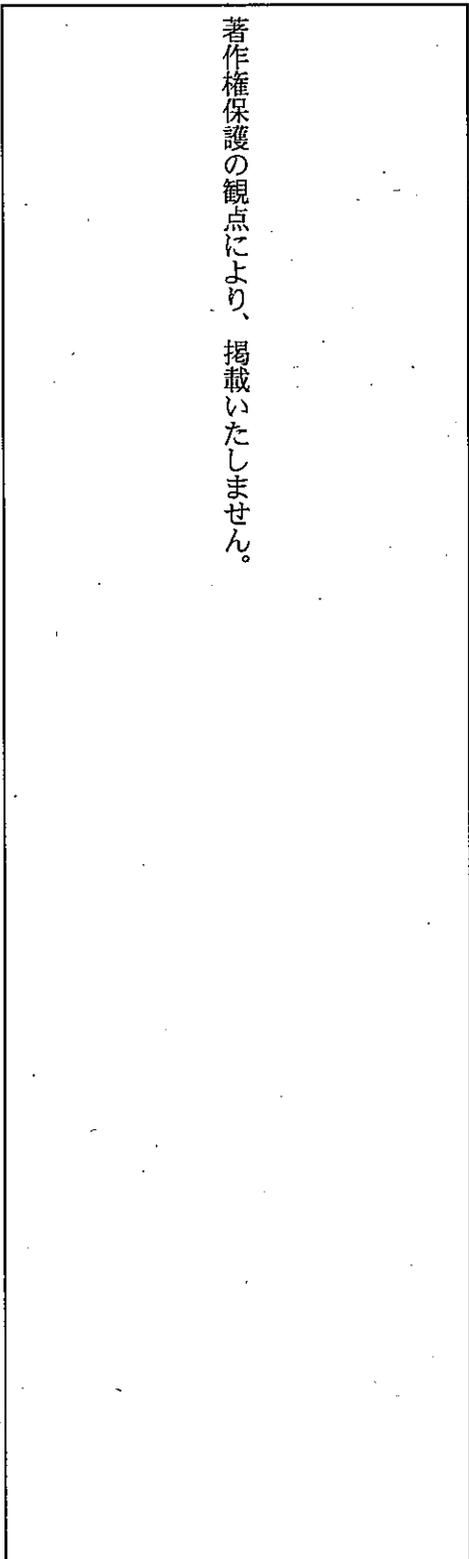
書字貴平正安穩。先須用筆。

イ 次の文は、清の黄易の「得自在禪」の印跋の一部です。この文の内容を簡潔に書きなさい。

漢印有隸意、故氣韻生動。

【二】 次の図版①は「顔氏家廟碑」の一部です。「書道Ⅰ」の授業において、この図版を用いた表現及び鑑賞の授業を行うこととします。あとの問一・問二に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。



問一 鑑賞をする際に、図版①と図版②の「雁塔聖教序」とを比較させることとします。どのような鑑賞の観点で、どのような内容に注目させる必要がありますか。鑑賞の観点を三つあげ、それぞれの内容を書きなさい。ただし、内容については、図版①・②の違いを明確にして書きなさい。

問二 図版①及び他の楷書の古典を踏まえて「友情」という語を表現させることとします。図版①・②とは異なる楷書の古典の書跡名を一つあげ、図版①の書風を生かした表現との違いを明確にして、それぞれの表現意図及び表現効果を書きなさい。

4 高等学校 芸術科 (書道) 問題用紙

(四枚のうち四)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、すべて解答用紙に記入すること。)

三 「書道Ⅱ」において、次の「乙瑛碑」の図版を用いて、「古典に基づいた表現を工夫し、個性的に表現すること」を目標とした授業を行いたいとする。あとの問一・問二に答えなさい。

著作権保護の観点により、掲載いたしません。

問一 目標を達成するために、図版を用いて鑑賞、臨書を学習させたのち、この書跡をもとに、ポスターに使用する「体育祭」の題字を半紙で制作させる学習指導を行うこととします。第一次から第四次までの全八時間で行う場合、どのような単元計画を設定しますか。第一次から第四次までの配当時間、学習活動及び指導上の留意事項をそれぞれ簡潔に書きなさい。

問二 模範例となる「体育祭」の題字の草稿を、「乙瑛碑」の特徴を生かし、体育祭のポスターに使用する題字であることを想定して筆で書いたようにかきなさい。なお、解答欄を半紙大の用紙に見立てて使用し、文字の向きは、縦書き、横書きのどちらでもよいこととします。

四 平成三十年三月告示の高等学校学習指導要領 芸術 書道Ⅰ 内容 B 鑑賞 (1) 鑑賞 ア には、「鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、次の(ア)及び(イ)について考え、書によさや美しさを味わって捉えること。」と示されています。「(ア)作品の価値とその根拠」の指導に当たっては、どのようなことに留意する必要がありますか。簡潔に二つ書きなさい。

高等学校 芸術科 (書道) 解答用紙

(五枚のうち二)

受験番号	
氏名	

問題番号																	
問五	問四				問三		問二					問一					
①	エ		ウ	イ	ア		オ	エ	ウ	イ	ア	エ	ア				
②	押印をする際		印泥を付ける際											オ	イ		
③							オ		イ								
④							ウ										
⑤							ウ										
							ウ										

解答欄

4

高等学校 芸術科 (書道) 解答用紙

(五枚のうち二)

受験番号	
氏名	

問題番号						解答欄	
問題六						イ	ア
問題七							a
問題八							b
							c
							d

4

高等学校 芸術科 (書道) 解答用紙

(五枚のうち三)

受験番号

氏名

解答欄

問題番号		問題		
問二	書跡名	鑑賞の観点	鑑賞の観点	鑑賞の観点
		内容	内容	内容
表現意図及び表現効果				

4

高等学校 芸術科 (書道) 解答用紙

(五枚のうち四)

受験番号

氏名

問題番号

解答欄

問題番号			
問題			
次	配当時間	学習活動	指導上の留意事項
一			
二			
三			
四			

4

高等学校 芸術科 (書道) 解答用紙

(五枚のうち五)

受験番号

氏名

問題番号

解答欄

三

問二

四